

# 第3回読書会の記録

日時：2025.8.26 火 13:30~14:30

場所：育英大学・育英短期大学図書館

内容：① 自己紹介と本の紹介（1人5分以内）

② フリートーク（25分）

③ 今読んでいる本、これから読みたい本（1人2分程度）

記録：Y司書



## 【参加者&紹介された本】※紹介順

T司書	『人生を変えたコント』 せいや著
Nさん(短大・保育学科2年)	『100万回生きたねこ』 佐野洋子作・絵
Y司書	『その本はまだリサイクルされていない』 坂本葵著

## 【紹介本メモ】

### (T司書)『人生を変えたコント』 せいや著

お笑いコンビ「霜降り明星」せいやの半自伝的小説。

主人公の石川は、クラスのグループに入れず、いじめを受けていた。

表紙の絵は、いじめで机がひっくり返されていた時の絵。

負けたくない、家族に心配かけたくないという気持ちでひたすら耐えてきた。

学校の一大イベント文劇祭（ぶんげきさい）で、笑いが取れば認められるのではと思い立ち、台本を考える。お笑いで人生を変えようとするお話。

T司書が好きな配信者がせいやを紹介していたことをきっかけに手に取った本。

辛い中に楽しい事を見つけることや、好きなことを忘れない気持ちが大切。

嫌なものから距離をとることも必要。

### (フリートーク)

T司書は霜降り明星のコントを余り見たことなかった。YouTubeではじめてちゃんとコントを見た。

芸人さんが題材のドラマ「だが、情熱はある」がおすすめ。

芸人さんは負けず嫌いな人が多い。観察力がすごい。

Nさんは、ピアノのステージに立つときにお笑い芸人さんを参考にしたことがある。

不安な気持ちがお客さんに伝わってしまう。

### (Nさん)『100万回生きたねこ』 佐野洋子著

有名な絵本だが、絵が好みではなかったため、読んだことがなかった。

図書館の「小屋先生が選んだ絵本」コーナーにあったのをたまたま手に取ったのだが、初めて読んだとき、涙が止まらなくなった。

何回も生まれ変わる主人公のねこは、毎回、はたから見ると恵まれているのに飼い主が大嫌い。

1人で生まれ変わったときに、武勇伝を話してモテモテなのに、なびかない白猫がいた。

ねこは初めて、自分じゃない人（白猫）を愛するようになった。

人にとって大切なことは意外にシンプルで、大事な人がいることに気付けることなのではないか。本人が満たされていないと、幸せ感じられない。人の温もりや、語り合うことを大事にしていきたいと感じた。

## (フリートーク)

中田敦彦のYouTubeの動画で面白く紹介されていて爆笑するほどだった(現在は有料)。子どもの時は、悲しい話を読むと、悲しい感情だけが残るが、大人が読むとまた違った面白さを感じられる。

サーカスの手品つかいのくだりでは「真剣」つかってるんだ…など、突っ込みどころもある。

小屋先生の絵本リストを作る課題でいろいろな本に出会えた。

佐野洋子さんの元旦那さんが谷川俊太郎さん、すごい二人。

## (Y司書)『その本はまだルリユールされていない』坂本葵著

「ルリユール」とはフランス語で「もう一度～する／し直す」という意味の〈re〉と、「(糸で)綴じる」という意味の〈lier〉、これら2つの単語を合わせた言葉。

司法書士試験をあきらめて、小学校の司書として働き始めた「まふみ」が引っ越したシェアハウスに製本を生業とするの職人(製本家)の2人が住んでいて…という話。

この本の装丁が素敵だったので、書店で購入した。

製本の技法がたくさん出てくるが、マニアックな知識過ぎて検索して調べてもよくわからない技法がいくつもあった。

本好きの人なら共感できて「素敵だな…」と感じるエピソードばかりだが、本にそこまで関心がない人は引いてしまうかもしれない。本への愛が強い。

読んだとき、作中で本を用いて行われる、ある儀式に驚いた。

## (フリートーク)

「ルリユール」という言葉は、いせひでこ作の絵本『ルリユールおじさん』で知っていた。主人公のまふみは、非常勤の小学校司書、不安定な職業で家賃が払えるのかなど、今後が心配になった。

Y司書は、育英で働き始めてから、豆本作家の木月禎子先生の商品に出会って、本そのものを愛でる楽しみ方を知った。それまでは、本のかたちに興味がなく、読めればよいと思っていた。

T司書は、大学の授業で製本をやったことがある、とても手間がかかる作業だった。

優れた装丁を選ぶコンクールが毎年開催されている(造本装丁コンクール)。

## 【これから読みたい本・今読んでいる本】

- |                |  |
|----------------|--|
| T司書            | 『アイデアの作り方』ジェームスWヤング著;今井茂雄訳<br>『シェイクスピア&カンパニー書店の優しき日々』<br>ジェレミー・マーサー著;市川恵里訳 |
| Nさん(短大・保育学科2年) | 『創造力の翼を広げる 宮崎駿の言葉』桑原晃弥著  |
| Y司書            | 『声の網』星新一著  |

\*ご参加いただいた皆様ありがとうございました。